

2025 年 12 月 5 日

日本和装ホールディングス株式会社

有田焼×博多織 アニバーサリー記念コラボ帯が誕生

着付け教室を受講料無料で全国展開する日本和装ホールディングス株式会社（東証スタンダード上場／証券コード 2499、本社：東京都港区）の連結子会社である織元「株式会社はかた匠工芸」は、モダンな有田焼で世界を魅了する「アリタポーセリンラボ株式会社」とのコラボレーションによる新作帯を発表いたしました。



本企画は、2025 年に創業 220 年を迎えるアリタポーセリンラボと、設立 70 年を迎えるはかた匠工芸が、互いの節目を祝う記念事業として実現。有田焼の洗練された意匠を、博多織・佐賀錦の伝統技法で表現した、至高のシリーズです。

■ 開発の背景：九州の伝統が共鳴した出会い

きっかけは 2019 年。九州特産および伝統産業のイベントにて、はかた匠工芸と、アリタポーセリンラボ七代目弥左工門・松本社長が出会ったことに遡ります。その後、長年の念願であった工場見学を経て、両社の交流が深化。偶然にも 2025 年が両社のアニバーサリーイヤーであること

PRESS RELEASE



が判明し、「有田焼の美しい意匠を、帯として織り上げる」というプロジェクトが始動しました。帯の制作にあたっては、松本社長自らが意匠を監修。磁器の持つ艶や色気を、織物の立体感で表現することに挑みました。



■新作コラボレーション帯の詳細

経糸（たていと）に銀の箔を糸状に切ったもの、緯糸（よこいと）に絹糸を使用する豪華絢爛な「佐賀錦」の技法を用い、有田焼のモダンな世界観を表現しました。

●佐賀錦「古伊万里草花紋（こいまりそうかもん）」

デザインのモチーフは「蝙蝠（こうもり）」。

中国では「福」と同音であることから、古来より富と幸福の象徴とされる吉祥紋様です。

アリタポーセリンラボが誇る有田焼のデザインをベースに、伝統的な佐賀錦の地紋を融合。白磁をイメージした配色により、古典柄でありながら現代のファッションに溶け込む、モダンでクールな一本に仕上がりました。



PRESS RELEASE



●佐賀錦「八重輪紋（やえわもん）」

記念すべき年を祝う柄として、輪が幾重にも重なるデザインを採用しました。

帯名の「八重」は、末広りの「八」と、アリタポーセリンラボの商品色名にある八重桜ピンク「ヤエ」から着想を得ています。シャンパンゴールドにグレイッシュなトーンを合わせ、箔の銀色をのぞかせることで、華やかさと温かみのある落ち着きを両立させました。



■コラボレーションパートナー

〔アリタポーセリンラボ株式会社〕

創業 1804 年、200 年以上の歴史を誇る有田焼の老舗窯元「七代目弥左工門」の伝統技術を継承する、モダンな有田焼ブランドです。日本の四季を感じさせる色使いや、シンプルかつラグジュアリーなデザインは、国内外で高く評価されています。

<https://aritaporcelainlab.com/>

■製作

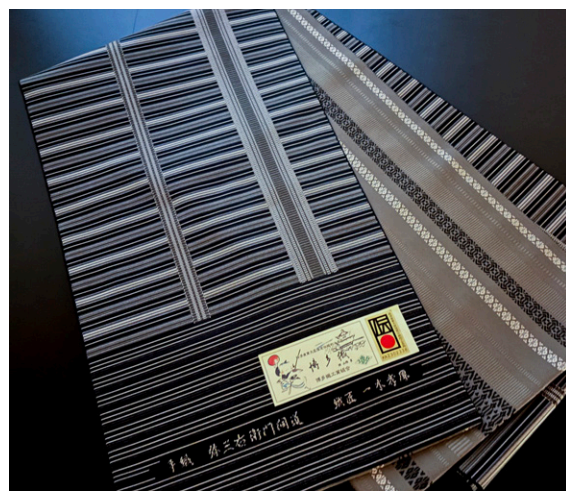
〔株式会社はかた匠工芸〕

博多織の織元として、現在 8 名の伝統工芸士を擁し、伝統技法に独自の感性を加えたものづくりを追求。フォーマルからカジュアルまで、唯一無二の手仕事である博多織の文化を後世に繋ぐべく、日々研鑽を積んでいます。

2025 年 11 月に行われた「第 123 回 博多織求評会」でも 2 つの入賞作品を出すなど、これまでに数々の受賞歴があり、高い評価を受けています。

●博多織求評会受賞作品「弥三右衛門間道 II」

献上柄のルーツとされる満田弥三右衛門にちなんだ代表柄。経糸（たていと）で柄を出す手織りならではのしなやかな風合いで、凛とした雰囲気にも織り上げました。



PRESS RELEASE



■会社概要

〔株式会社 はかた匠工芸〕

事業内容 織物の製造販売、和装文化に関する情報サービスの提供

加盟団体 博多織工業組合

本社所在地 福岡県大野城市仲畑二丁目 12 番 40 号

代表 代表取締役社長 岡井 弘志

URL <https://takumikougei.jp/>

〔日本和装ホールディングス株式会社〕

事業内容 きものや帯の販売仲介業。全国で無料の着付け教室を展開（卒業生 22 万名超）

本社所在地 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F

代表 代表取締役社長 鶴野 尚史

上場区分 東証スタンダード市場（証券コード 2499）

URL <https://www.wasou.com>

■本件に関するお問合せ先

広告宣伝部 部長 安田知美（080-3969-1020）

MAIL : pr@wasou.com